

魅力ある学校づくり協議会 (上板橋第二中・向原中) ニュース 第9号

発行日：平成 27 年 5 月 12 日
開催日：平成 27 年 4 月 17 日
発行：板橋区教育委員会事務局
新しい学校づくり課
学校配置調整担当課長
電話 3579-2624

「魅力ある学校づくり協議会（上板橋第二中・向原中）中間のまとめ（案）」を教育委員会に報告し、中間のまとめ（案）で進めていくことで確認していることを協議会委員の皆さまにお知らせしました。中間のまとめについては協議会において総体として承認され、今後は、どのような学校をつくっていくかについて、具体的に課題等をお示しし、一つひとつ検討を進めていくことになりました。

教育長挨拶（抜粋）

冒頭で教育長から、挨拶を述べました。

前回参加させていただいた時皆さまの率直なご意見をいただきましたとお礼申し上げます。長い歴史を持った学校ですのでそれぞれの学校に対する強い、熱い思いがあると受け止めていただきました。その上で現状どうしていくかということに対し皆さまのご意見をいただきました。全員一致をみたわけではありませんが総体的に事務局案[後の「魅力ある学校づくり協議会（上板橋第二中・向原中）中間のまとめ」]に一定のご理解をいただけたと考えております。

そのような中で前回の協議会でのご意見は4月9日の教育委員会に細かな意見も含めまして報告しております。教育委員会としても事務局案で示した方向で進めていくということについて、教育委員は5人いますが全員一致で確認したというところです。本日もご報告する「中間のまとめ」の方向性については皆さんのご意向でない部分もありますが、これからの板橋の教育あるいは子どもたちのための学校建設を進めていくことが、この地域だけでなく板橋区各地域で抱えている課題であり、この課題を解決していくために「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の視点に沿って最終的には教育委員会の責任として方向性を定めさせていただければと思います。

今回で9回目になりますが一定の区切りをつけさせていただいて、今後は学校の改築に向けた作業を開始させていただきたいと思っております。新しい学校をどう設計し、建築していくかということにつきましても、これまで協議会で留意点としてご指摘いただきました。学校の跡地活用、防災の機能の問題、通学路の安心安全の確保など、それぞれ重要な視点をご意見として頂戴したところでありますので、今後いただいた点について十分に踏まえながら進めていかなければならないと考えております。これからも委員の皆さまの忌憚のないご意見をいただき、一致できる点を十分に探しながら将来の子どもたちにとって、より魅力的な学校をつくっていく協議会になればと考えております。よろしくお願い申し上げます。

魅力ある学校づくり協議会（上板橋第二中・向原中）中間のまとめ 抜粋

「魅力ある学校づくり協議会（上板橋第二中・向原中）中間のまとめ」を学校配置調整担当課長から説明しました。内容について協議会において総体として承認されたため、今後は改築に向けてどのような学校をつくっていくかについて協議を進めていきます。

上板橋第二中学校と向原中学校の学校改築と統合についての方向性

- ① 上板橋第二中学校と向原中学校を統合します。
- ② 校名は「上板橋第二中学校」とします。
- ③ 統合時期は平成 30 年 4 月 1 日とします。
- ④ 校舎の建築期間中は、上板橋第二中学校の校舎を使用し、向原中学校校地に建設する新校舎完成後、新校舎に移転します。

配慮すべき事項

- ① 新校舎を設計する際は、教育的効果を高めるための整備のほか、多様な教育方法を支え、現代的課題に対応する学校施設整備を推進していくこと。具体的には、教育 ICT 化への対応、少人数指導をはじめとした様々な学習集団・学習形態に対応した教室、学習発表や集会など多様な交流機会を生み出す場、災害時における避難所としての機能などを併せ持った施設のほか、保護者や地域の意見を取り入れて検討すること。
- ② 統合校の通学区域については、小学校と中学校の通学区域、町会や自治会の区域及び青少年健

全育成地区委員会の区域に配慮すること。

- ③ 跡地の活用については、地域の活性化や防災機能の向上等地域に資するよう、魅力ある学校づくりと並行し、地域の意見を聴いて検討を進めること。
- ④ 小中一貫教育についての検討を進め、当該区域における小中一貫教育への対応が遅れることのないように配慮すること。
- ⑤ 統合により生徒や保護者が混乱することのないよう、可能な限り心のケアや人的措置について配慮すること。
- ⑥ 通学路については、関係団体や関連部署と連携し必要な処置を講じ、安心安全の確保に努めること。
- ⑦ 通学する学校については、学校統合や通学区域の変更が伴うため、特段の配慮をすること。
- ⑧ 統合後の学校については、記念室を設置するなど学校の伝統や歴史を保存するように努めること。
- ⑨ 上記の他、協議会で出された意見について十分に配慮すること。

今後のスケジュール

平成 27 年 4 月～28 年 3 月

魅力ある学校づくり協議会（中間のまとめの確認、新校舎の設計等について）

- 平成 28 年度 新校舎の基本設計
- 平成 29 年度 新校舎の実設計、学校統合に向けた準備
- 平成 30 年 4 月 学校統合、新校舎の改築工事開始
- 平成 31 年度 新校舎の改築工事
- 平成 32 年 4 月 新校舎完成、環境整備工事

年 度	H27	H28	H29	H30	H31	H32
協議会						
設 計						
改 築						
向原中	→			改築工事		上二中
上二中	→			上二中		→

環境整備工事 (H30, H31, H32)

新校舎へ移転予定 (H32)

質疑応答

委員：中間のまとめ（案）の配慮すべき事項⑦「通学する学校については、学校統合や通学区域の変更が伴うため、特段の配慮をすること」とありますがこの意味はなんでしょうか。

事務局：お住まいの地域によっては学校統合により距離が遠くなってしまうことが考えられます。例えば、近隣の中学校に通いたい場合は柔軟に対応できるように配慮することという意味です。

向原中学校 学校支援地域本部 「ひろがれ！向中の輪」

向原中校長より報告がありました。

昨年度から向原中は学校支援地域本部を実施しています。ボランティアで向原中の生徒と一緒に協力いただき学校行事等も進めていきたいと考えています。5月23日に運動会を予定しています。64名という少ない人数で運営していますが生徒だけですと寂しい状況です。昨年度も地域の方にご協力いただきましたが、中学生と地域の方が一体となって実施していきたいと考えています。少しでもご協力いただけるということであれば申込書の提出をよろしくお願いいたします。

施設見学会の実施について

今後はどのような学校を作っていくかという検討に入っていくこととなります。参考として、板橋区の新しい教育モデルを導入し改築された赤塚第二中及び板橋第一小を、協議会委員及びオブザーバーを対象として施設見学会を実施する予定です。

上板橋第二小説明会（4月14日）報告

上板橋第二小 PTA の要請を受け、4月14日に上板橋第二小の保護者の方を対象に説明会を開催いたしました。保護者 22 名、地域から 2 名が参加されました。はじめに、事務局から「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の概要として、校舎の老朽化や少子化の問題、今後の生徒数の推計を、また、これまでの協議会での協議の状況、事務局案などについて説明をし、質疑応答に入りました。保護者の方々からは、小中一貫教育や教員配置、通学区域の心配、立地のメリットについてなどの質問がありました。その中で校地について教育委員会としては 50 年以上先を考えて学校を建設していかなければなら

ないので、建設地については少しでも条件のよいところを選択せざるを得ないということを説明しています。説明会終了後に保護者の方から、お子さんが中学3年生になるときに新校へ引越すことになる。受験を控えているので引越す時期は年度途中ではなく年度が始まる際にして欲しいとの話がありました。今後も、ご要望に応じ、工事の進捗も合わせて丁寧に説明してまいります。

質疑と意見

【小学校への説明及び今後のスケジュールについて】

委員：上板橋第二小の要請があったので説明会が実施されましたが、この先向原小でも必要になってきますし、教育委員会もニュースの配付だけでは周知は十分でなく、保護者の意見はご存じでなかったかと思います。この説明会を開催したことによって心配していることが明らかになったかと思います。協議会にでて意見が言えない状態ではなく、入学を控えている児童保護者の抱えている心配について、今後説明会は開いていただけるのでしょうか。小学校からの打診がないといけないのでしょうか。また、個々から教育委員会へ質問をするのは大変だと思います。今後は小学校で児童保護者を対象にした説明会を開催してほしいです。

事務局：これから説明会を実施していきたいと思います。今まで協議会ニュースを小学校に配付していましたが、それだけでは伝わらない部分もあると感じました。今後は協議会の節目でこちらから説明会開催をしたい旨を投げかけていきたいと思います。また、細かいことでも結構ですのでお問い合わせいただければその時点で分かっている範囲で丁寧に答えていきたいと考えています。

委員：向原小への説明会も開催されるということで安心しましたが、向原小6年生の保護者の話ではやはり制服の話等が気になっていたのですが、向原中がよいから向原中に通わせたいという保護者が多いようでしたが、中学3年生のときに統合になりますと、卒業は上板橋第二中ということですよ。6年生へのスケジュールを教えてください。

事務局：来年度の入学に向けて案内冊子は学務課が作成し夏ごろ送付しますが、入学の案内の判断材料になる箇所に関し、十分に検討して掲載したいと思っていますのでご意見を踏まえまして情報について整理させていただきたいと思います。

委員：学校公開は夏休みに向けて行っていますが、それをみて向原中に行きたいという子どももいると思います。そういった子への心の配慮からも決まっているのであれば早くお知らせした方がよいと思います。

事務局：思いはよくわかりますので、早く周知すべきという意見と十分に議論を重ねるべきとのご意見もあります。議論を尽くしていきたいと思います。

委員：上板橋第二小での説明会参加者が22名と少なく感じました。平日の午後ですので、中学校の学校説明会時でも説明していただければよいと思います。

事務局：昨年の中学校説明会の際も「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の説明はさせていただいています。学校説明会等の場もフル活用して周知をしたいと思います。

委員：小学校の学校公開日に合わせて土曜日に説明会を開催してほしいです。

事務局：どのタイミングで開くのがいいか、学校と協議して進めていきたいと思っています。

【校歌・校章・制服について】

会長：制服の話ですが、いつ変わるのでしょうか。

事務局：統合する平成30年4月になります。

会長：制服を平成30年4月から変える場合でも新1年生は新しい制服になりますが、2、3年生はそのままになるかと思っています。

委員：上板橋第二中の校章・校歌等全て残すことが今回の統合でしょうか。

委員：校名は「上板橋第二中」にすることは理解できますが、新しい学校づくりということで理解していたので、制服もそうですが校章・校歌についても新しくしていく方がフェアであると思います。

事務局：今回の中間のまとめではそこまでの内容にはなっていませんが、方向性として校名は上板橋第二中でしたので校歌等についても引き継ぐイメージで考えていましたが、議論の余地があるということであれば今後の検討事項とさせていただければと思います。

委員：高島第六小については、校名はそのままで、一新していますのでどこの時点で何を新しくしていくか検討していく必要があるかと思います。

会長：この協議会での議論は学校の建設が伴うため、まずはどちらの校地に建てるのかということと、それに付随して新しい学校名が決まらなると議論が進まないということで、最初に校地と校名を決めましょう、その後統合の方式については皆さんで議論していきましょうということでご説明をしてきたと考えています。今日中間のまとめで新しい学校はどこに建てるのかから始まり、課題について一つずつ確認していかなければならないと考えておりますが、本日はそこまで用意をしていませんので次回以降一つひとつ確認させていただきたいと思っております。向原中に校舎を建てる、それまでは上板橋第二中を使う、平成30年3月末で向原中を閉校し、4月から上板橋第二中で新しい学校ができるまで一緒にやっというということで、今後は色々な項目について提示させていただき皆さんでご議論いただき合理的な形のまとめを最終なものにしていきたいと思っております。

委員：これから近隣の小学校に説明される際、説明の仕方によっては先ほどの上板橋第二小の説明会報告を聞くと、上板橋第二中の全てを引継ぐのだという風に捉えられるのではないかと思います。センシティブな問題だと思いますので気を付けていただきたいと思います。

事務局：今日お話しいただきました、制服や校歌・校章については今後の協議とさせていただきます。協議会以外の場等で説明する際は表現について気を付けていきます。

会長：それでは次回以降、制服等についてご議論いただきます。なお、制服については変わる場合は新学年から変わりますので全て一遍に変わることはありませんのでご了承ください。具体的な対応策について今後協議していかなければならないので、次回、今後の協議会で協議する項目とスケジュールを示していきたいと思っております。

【その他】

委員：人的支援の関係ですがスクールソーシャルワーカーの配置については考えていないのでしょうか。いじめの問題からはじまり、ご家庭の問題について距離をおいてしまうと心のケアの問題にもつながりますので、これからは学校と家庭、地域で支援の必要性があると思っております。

会長：区ではスクールソーシャルワーカーの配置は現在しておりません。学校の統合に限らず社会的な要請、対応は必要になってきているという認識はあります。協議会で必要性があるということであれば、案としてまとめていただくということは可能と思っております。しかし、適任の方を確保することは難しいと聞いています。全区的な課題だと思っておりますので指導室長が協議会に参加した際は話をいたします。

教育長：本日の協議について、「中間のまとめ」をご理解いただきありがとうございます。教育委員会に報告させていただきますし、施設見学会も開催しますし、これからご議論いただく点についてもお示しをさせていただきます。取りこぼしのないように進めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

次回予定 協議内容

平成27年6月18日（木）午後6時30分～ 上板橋第二中学校2階ランチルーム
協議会は原則傍聴できます。詳しくは下記までお問い合わせください。
・新校舎設計について・今後検討を要する具体的な課題について

発行元 板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校配置調整第一グループ

電話 3579-2624 FAX 3579-4214

※魅力ある学校づくり協議会（上板橋第二中・向原中）ニュースは区ホームページからご覧いただけます。http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/063/063153.html